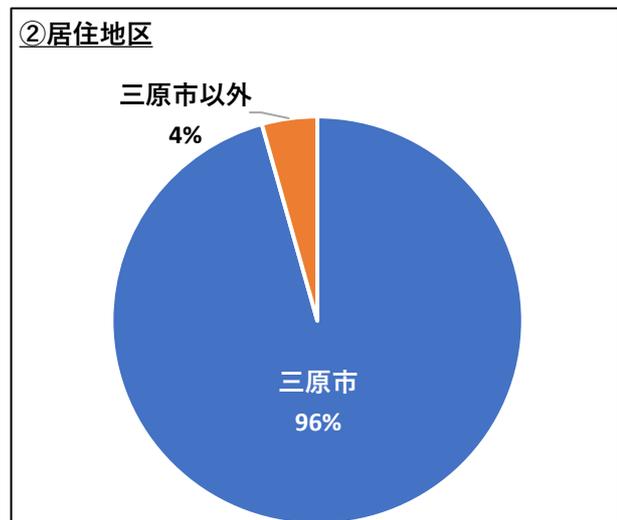
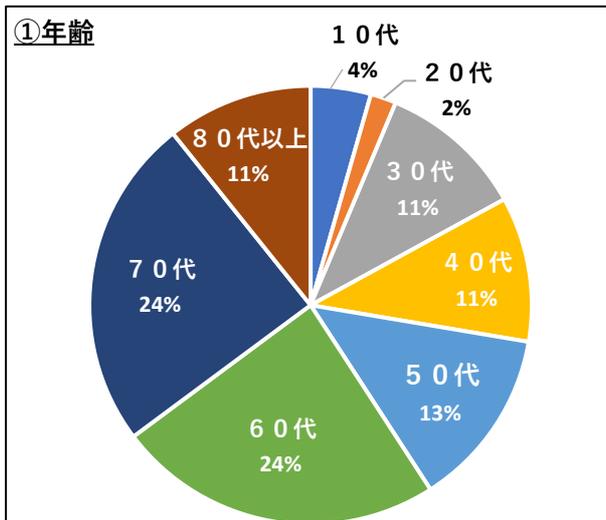


令和6年度 三原市立図書館 利用者アンケート（概要版）

令和6年度アンケート 実施事項

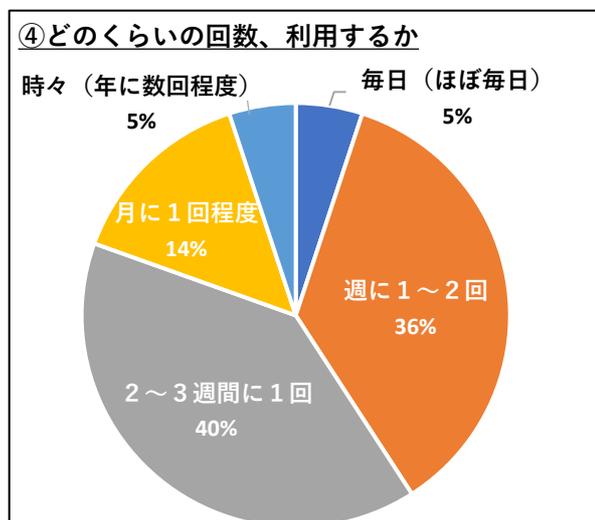
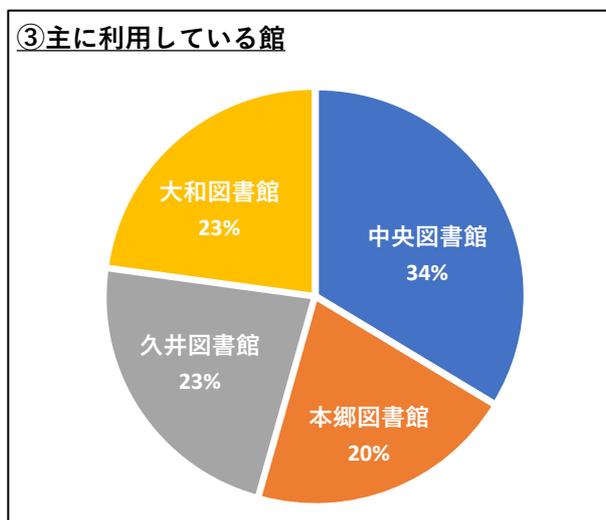
- ・実施期間 令和7年2月10日(月)～令和7年2月27日(木)
- ・実施施設 中央図書館 本郷図書館 久井図書館 大和図書館
- ・アンケート方式 無記名方式
アンケート用紙またはWEBアンケートへの回答
※無回答の項目は、割合グラフから除外
- ・全館回収数：159通

【利用者について】



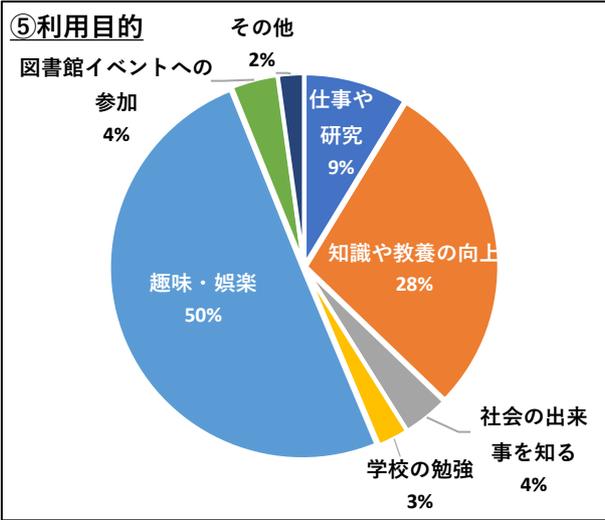
【図書館利用について】

※複数回答あり

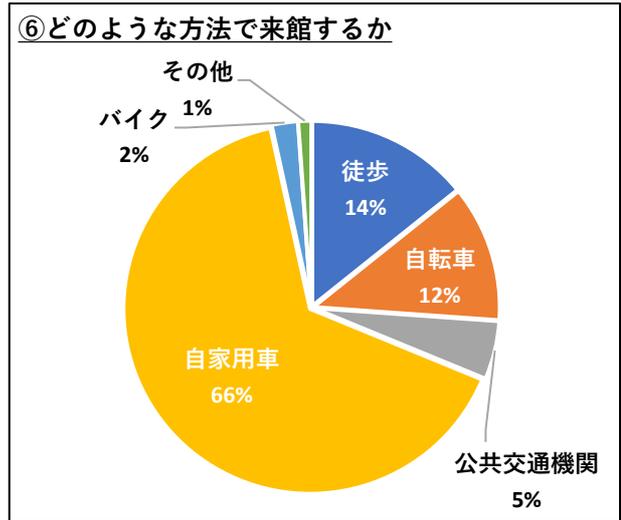


【図書館利用について】

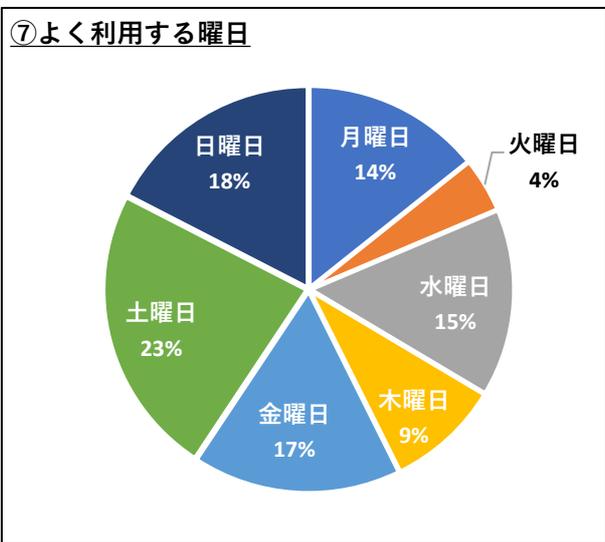
※複数回答あり



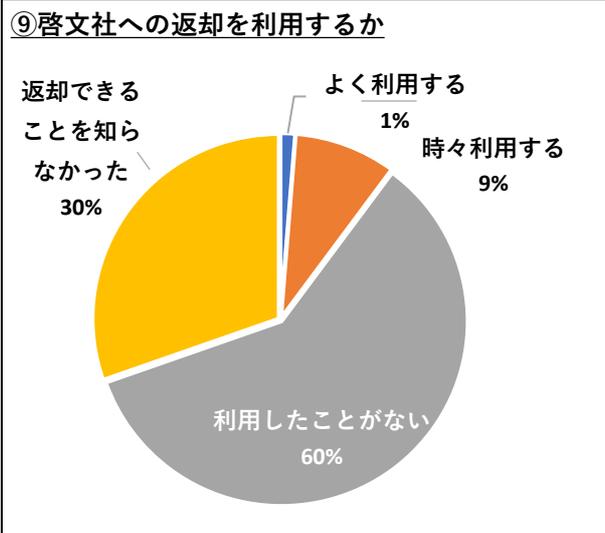
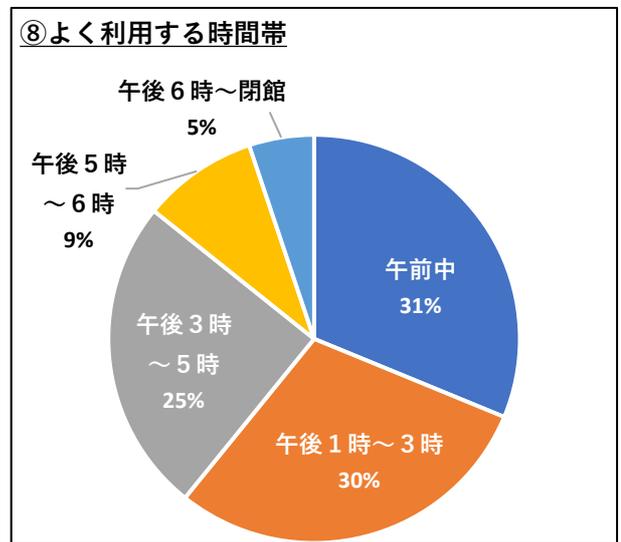
※複数回答あり



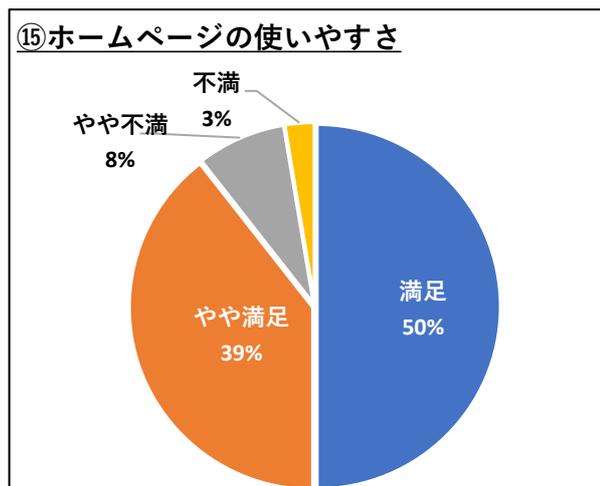
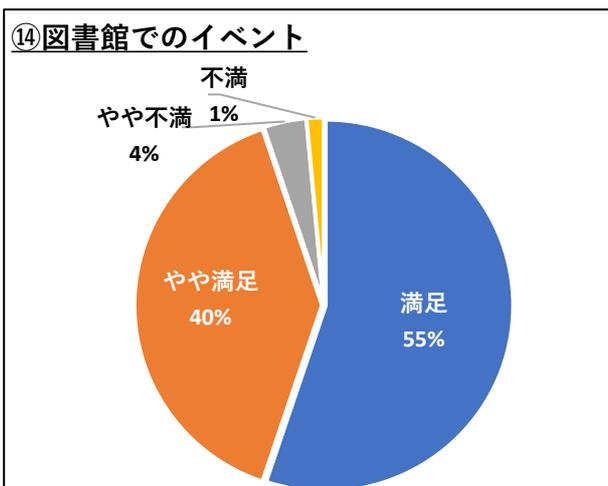
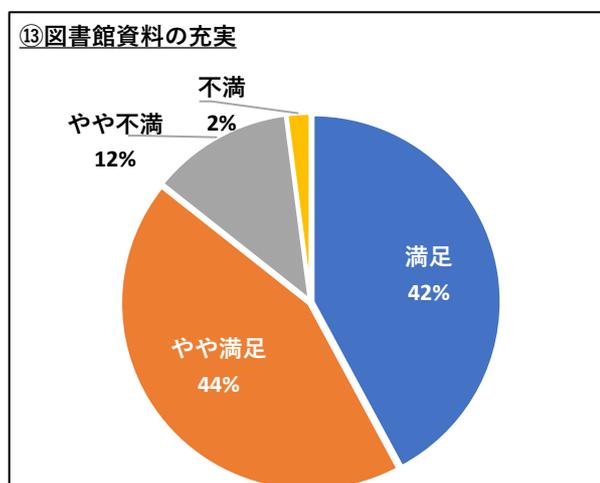
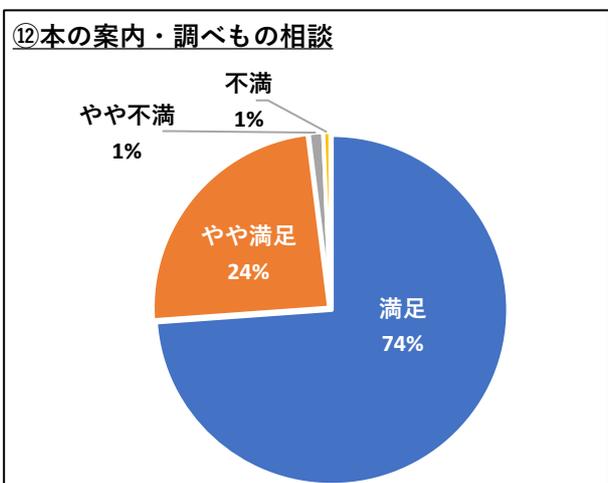
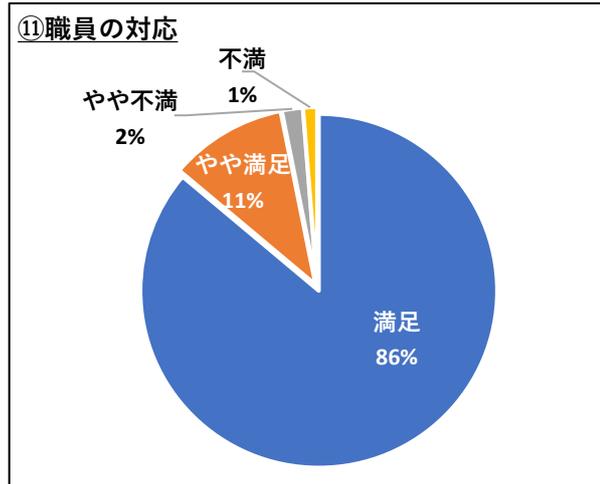
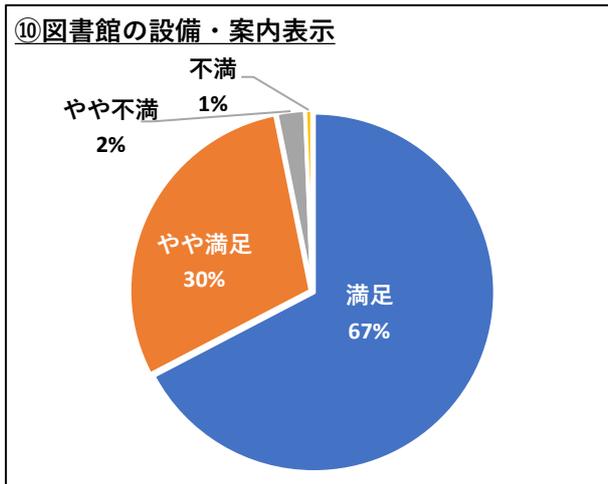
※複数回答あり



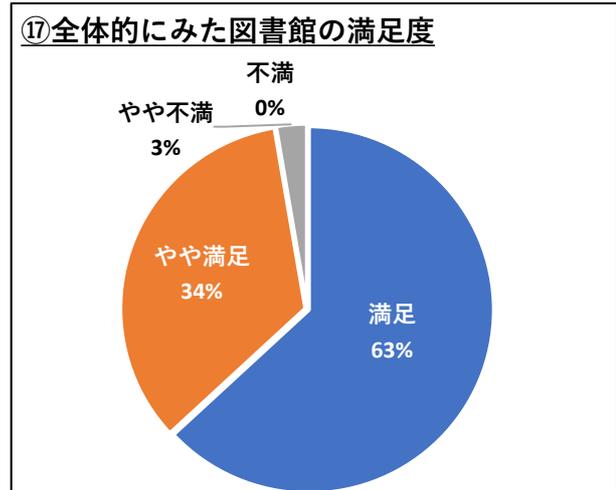
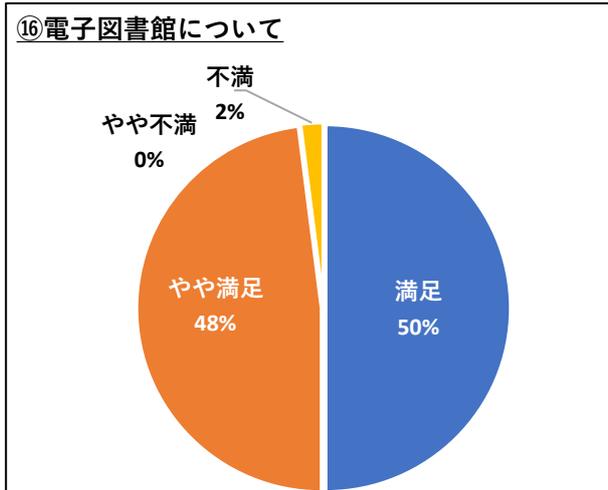
※複数回答あり



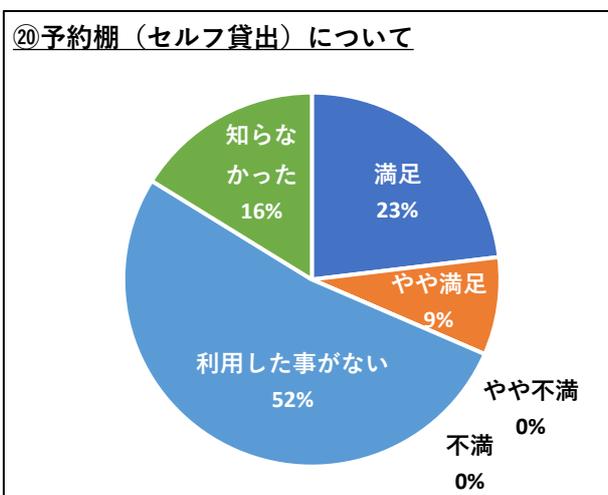
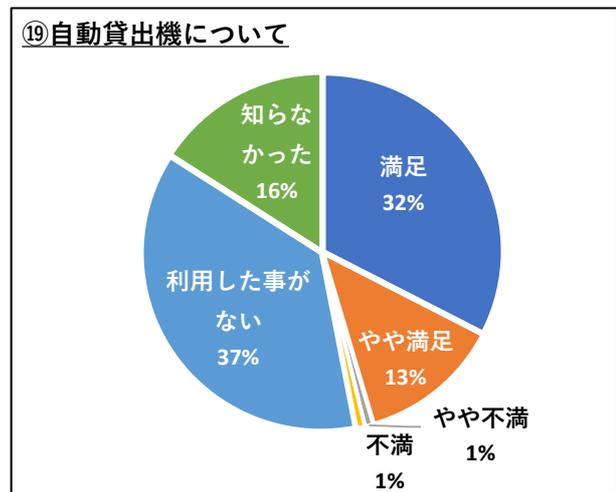
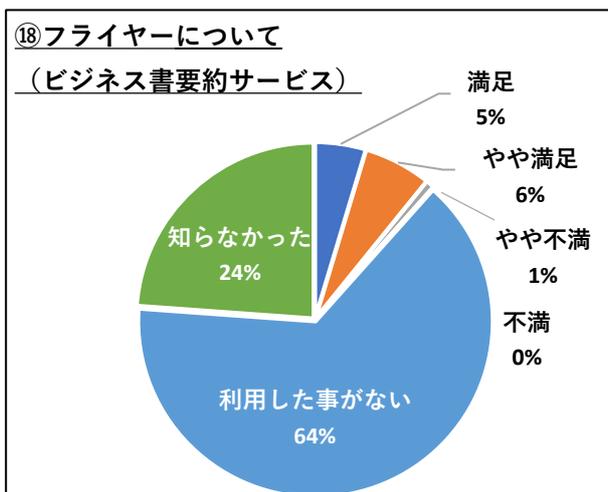
【三原市立図書館の満足度について】



【三原市立図書館の満足度について】



【中央図書館のサービスについて】



●令和6年度アンケート 報告

●アンケート分析

要望・今後の取り組み																																	
<p>利用者からの要望</p> <p>今後の取り組み</p>	<p>今回のアンケートでは、利用者からの具体的な要望として次のような声があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書展示コーナーの充実 ・親子がリラックスして一緒に読書できるスペースの確保 ・車椅子等を使用している利用者でも困らない設備の用意や、本を読みやすいよう館内照明の調整などバリアフリーな図書館の構築 ・図書館職員のレファレンス能力・接客能力の向上 <p>以上の要望から、読書や調査・研究を行うにあたり万人にとって快適な空間を提供して行くことが、より高い満足度に繋がると考える。</p>																																
前年度（R5年度）から取り組んだ課題・今後の課題																																	
<p>図書貸出の利用の促進</p>	<p>R5年度は「図書貸出の利用の促進」を今後に取り組むべき課題としていた。 以下にR4年度からR6年度までの図書館・電子図書館の利用数値を記載する。</p> <p>「図書館」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">貸出人数</th> <th colspan="2">貸出冊数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(R4年度)</td> <td>138,872人</td> <td>(R4年度)</td> <td>501,253冊</td> </tr> <tr> <td>(R5年度)</td> <td>139,760人</td> <td>(R5年度)</td> <td>494,758冊</td> </tr> <tr> <td>(R6年度)</td> <td>136,305人 (前年度比▲3,455)</td> <td>(R6年度)</td> <td>475,198冊 (前年度比▲19,560)</td> </tr> </tbody> </table> <p>「電子図書館」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ログイン回数</th> <th colspan="2">貸出冊数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(R4年度)</td> <td>6160回</td> <td>(R4年度)</td> <td>5,548冊</td> </tr> <tr> <td>(R5年度)</td> <td>12,106回</td> <td>(R5年度)</td> <td>15,714冊</td> </tr> <tr> <td>(R6年度)</td> <td>26,287回 (前年度比+14,181)</td> <td>(R6年度)</td> <td>23,327冊 (前年度比+7,613)</td> </tr> </tbody> </table> <p>R6年度は、電子図書館の利用が大きく増加した。 これは、電子図書館利用説明会の実施による周知や各年代の利用率を加味した電子書籍の選書を行うなど、コンテンツの充実が一定の成果に繋がったと考える。 今後も、増加した利用のニーズに対応できるように電子書籍の充実や新たな利用者を増やすための説明会に取り組み利用促進を図っていきたい。 一方、図書館での貸出数は減少しているが、R5年度とR6年度を比較すると来館者数は増加している。このことから、イベントへの参加や自習等の本を借りる目的以外で来館する利用者が増加したと推測する。 紙媒体の本の貸出数の減少については、今後の課題として捉え、貸出数増加のために取り組む必要がある。 貸出数増加のために、創意工夫ある魅力的な図書展示の実施や読書を始めるきっかけになるような催し等に取り組み、本と利用者を結び付けられるような働きかけを行ってきたい。</p>	貸出人数		貸出冊数		(R4年度)	138,872人	(R4年度)	501,253冊	(R5年度)	139,760人	(R5年度)	494,758冊	(R6年度)	136,305人 (前年度比▲3,455)	(R6年度)	475,198冊 (前年度比▲19,560)	ログイン回数		貸出冊数		(R4年度)	6160回	(R4年度)	5,548冊	(R5年度)	12,106回	(R5年度)	15,714冊	(R6年度)	26,287回 (前年度比+14,181)	(R6年度)	23,327冊 (前年度比+7,613)
貸出人数		貸出冊数																															
(R4年度)	138,872人	(R4年度)	501,253冊																														
(R5年度)	139,760人	(R5年度)	494,758冊																														
(R6年度)	136,305人 (前年度比▲3,455)	(R6年度)	475,198冊 (前年度比▲19,560)																														
ログイン回数		貸出冊数																															
(R4年度)	6160回	(R4年度)	5,548冊																														
(R5年度)	12,106回	(R5年度)	15,714冊																														
(R6年度)	26,287回 (前年度比+14,181)	(R6年度)	23,327冊 (前年度比+7,613)																														